



基礎からまなぶ 社会保障入門

目次

第1章 憲法と社会保障	4
社会保障とはなんだろう？／社会保障にはいろんな種類がある／資本主義と福祉国家の成立／日本型の社会保障には限界	
第2章 年金と暮らし	9
不足する老後の生活資金／国民年金と厚生年金／年金給付の種類／老後破産に直結する低年金／最低保障年金は税方式で	
第3章 介護保険	14
人材不足で倒産・介護難民／介護サービスの手続き／介護保険料の決め方／介護サービスの種類／財源確保が政府の責任	
第4章 医療保険	19
日本の医療の歩み／医療費抑制と医師不足／日本の医療保険制度の特徴／医療の給付と自己負担／税負担の縮小・患者負担の増大	
第5章 雇用保険	24
失業保険から雇用保険へ／雇用保険の仕組み／基本手当と給付制限／「正当な理由」で給付制限はなし／受給要件の緩和・給付日数の拡大を	
第6章 労災保険	30
まん延する労働災害・過労死／労基法と労災保険法／対象者と業務災害／労災認定／保険給付と損害賠償請求／被災労働者の生活保障へ	
第7章 公衆衛生と新型コロナ ①	35
文明と感染症／1億人が死亡したスペイン風邪／社会の病理を指摘したマルクス／公衆衛生は国の責務／軽視された保健所と感染症対策	
第8章 公衆衛生と新型コロナ ②	40
ペスト大流行／早期発見・隔離に反する検査抑制／感染症対策への無作為／医療費抑制と病院・病床の削減／医療崩壊を防ぐ財政出動	
第9章 生活保護	46
貧困と生活保護／生活保護の目的／無差別平等の原理と申請保護／預貯金、求職活動、扶養義務者／保護基準額の減額と違憲訴訟	
第10章 貧困と社会的排除	52
生活保護と人生のリスク／貧困の連鎖と格差の固定／子どもの貧困大国／働いても貧困 ワーキングプア／福祉国家と社会的排除	
第11章 社会福祉・子育て支援	57
憲法25条と福祉制度／児童福祉法の理念／待機児童ゼロは絵に描いた餅／児童手当の拡充が必要／少子化対策と財源確保	
第12章 社会保障と財源	62
世界人権宣言と社会保障／民主主義と社会保障財源／「大きな政府」と「小さな政府」／財源は個人所得税と補完税	
第13章 幼保無償化と消費税増税	68
幼保無償化なのに負担増／無償化なのに便乗値上げ／労働条件を悪化させた無償化／無償化より待機児童解消が先／消費税と社会保障／法人税、政策減税、所得税の見直しを	
第14章 老後の貧困と年金	74
老後の不安を作り出す政府／短時間労働者への適用／年金受給開始年齢の延長は画餅？／私的年金の加入拡大は誰のメリットか／雇用と賃金の安定が最優先	
第15章 介護保険の20年と介護給付の抑制	80
「介護の社会化」と介護保険／医療費の抑制と消費税／軽度者への給付抑制と自己負担／施設サービスの抑制と自己負担の拡大／消えた社会保障の機能強化／介護人材と介護資源の確保	